

# “桃太郎石”の産状

<三田直樹<sup>1)</sup>・佐藤 努<sup>1)</sup>・金井 豊<sup>1)</sup>>

北海道の足寄地域で見つけられた、真ん丸い形をした“桃太郎石”の産状を紹介します。詳細は、本文の80～86ページをご覧ください。



写真1 ゴロゴロと転がっている桃太郎石。写真左上部分に団子状に2つくっついている形の石もみられる。



写真2 川に沿ってゴロゴロと転がっている桃太郎石。写真で折り尺を広げているのは、佐藤。



写真3 現地で見つけた桃太郎石。どれが一番良い形をしているかな？右端から現地案内の西川さん(北海道在住)、三田、菅野さん(北海道在住)、澤村さん(足寄動物化石博物館)。

1) 産総研 地質情報研究部門

MITA Naoki, SATO Tsutomu and KANAI Yutaka (2012) Field observation of Momotaro stone.



写真4 半分に割れた状態の桃太郎石。中央に核となる石が入っていることがよく分かります。



写真5 半分に割れた状態の桃太郎石。大分風雨にさらされて風化が進んでいるようです。これも中央に核となる石が入っていることがよく分かります。



写真6 ピーナッツ状に2つくっついている双子型の石です。近くにあった2つがくっついて出来たのでしょうか。



写真7 ひょうたん型の桃太郎石。



写真8 出べそのように突起部を持った桃太郎石。